

令和 3 年 度
北海道高等学校 P T A 連合会「高校生と語るつどい」事業
実 施 報 告 書

令和 4 年 1 月 21 日

北海道高等学校 P T A 連合会 会長 様

北海道高等学校 P T A 連合会根室支部
支部長 清 原 孝 志
(当番校名 北海道中標津農業高等学校)

本事業が、令和 3 年 12 月 28 日完了したので、次のとおり関係書類を添えて報告します。

記

1 事業実施概要

- (1) 期 日 令和 3 年 12 月 14 日（火曜日）から
令和 3 年 12 月 28 日（火曜日）まで
- (2) 会 場 各自設定
- (3) 実施形態 Google form を活用したアンケートによる意見集約
- (4) 参加者等
- ア 参加学校 6 校
(校名：根室、別海、中標津、標津、羅臼、中標津農業)

イ 参加者総数 78 名

生徒数	教員数	保護者数	運営者数	その他	合 計
50 名	21 名	13 名	2 名	0 名	86 名

(5) 事業内容

ア 事業の概要

高校生と保護者、教職員が今日的課題や将来に向けての発展的事柄に対する意見を、アンケートで集約し共有することで、共に未来を考える。

イ 講師

なし

ウ テーマ

新型コロナ禍での人間関係の構築における今日的課題と未来

2 事業実施による成果

オンラインなどを活用した顔を合わせた意見交換はできなかったが、Google form を活用することで参加者に負担をかけずに意見を集約することができ、コロナ禍においても本事業の目的を概ね達成することができた。

3 今後の課題等

オンラインでのワールドカフェ方式の活用による事業の実施。